

日英合同礼拝プログラム

2016年9月18日

司会: 福島兄 奏楽: ボウト姉 通訳: 本多師

前奏 Prelude

賛美 Hymn

使徒信条 * Apostle's Creed

牧会祈祷 Pastoral Prayer 大倉師

感謝献金 Offering

メッセージ Sermon

『あなたの魂の安息』 本多一米師
"Rest For Your Souls"

賛美 Hymn

頌栄 Doxology

祝祷 * Benediction 本多師

* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のままです。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アシヤ: ディッチ姉、テリケス姉

グリーター: 本多姉、コート姉

来週、25日の礼拝

司会: 井上兄 奏楽: 大倉姉 通訳: シーラ姉

メッセージ: 「問題の原因を突き止める」

賛美: 新聖歌361、新聖歌175

アシヤ: スコット姉、ワトソン姉、

グリーター: 井口姉、スタンクリフ姉

ナーサリー: 石井姉、ラスカリス姉

チルドレンチャーチ: 大倉姉、仰兄、奏姉

お知らせ

本日の礼拝後の予定

敬老祝会

■ 今日の日英合同礼拝、また敬老祝会によるこそいらっしやいました。心より歓迎します。また続けてお越しください。今日は礼拝後に敬老祝会ランチがもたれます。どなたもお残りくださり、祝会をお楽しみください。

■ 大倉師は来週の日曜礼拝後にサンディエゴを發ち、10月1日まで神戸でもたれる日本伝道会議に出席し、その後、川越の家族を訪ねます。帰国は10月6日となります。10月2日の礼拝メッセージとバイブルスタディーは大川先生が取り次いでくださいます。その間の28日、5日の水曜集会、29日、6日の木曜集会はおやすみとなります。

■ 10月2日(日)、カレーランチの後、午後1時30分から第五回目となりますゴスペルフラ・アウトリーチがもたれます。ご家族、ご友人をお誘いください。

■ 来週から聖書中の人物の失敗に注目して、そこから「人生の危機管理」シリーズを礼拝でお話しします。

■ かつて私達の教会で牧会をされた常石アーサー先生の奥様、サリーさんが9月10日、天に召されました。このためのセレモニーが10月7日(金)、10時30分より、サウスベイ・コミュニティー教会でもたれます(2549 W. 190th Street, Torrance CA)。サリーさんがハワイ出身ですので、アロハでご出席くださいとのことです。ご家族の上に天来のお慰めをお祈りください。

今週の予定

21日(水)	水曜集会	19:30-
22日(木)	木曜集会	10:30-
24日(土)	母子の会	10:00-

客不恵

『憂いの心にかえて、賛美の衣を与えさせるため...』 イザヤ61章3節

人生の晩年を迎える時、私達の感情は浮き沈みし、心が春の日差しのように暖かくなったり、晩秋の木枯らしのように冷たくなるかもしれません。今日はしっかりと前を向いて着実な歩みをする事ができても、明日には落ち込み、思い煩いに心が支配されてしまうような時もあるでしょう。私達の心の泉は雨季には潤っていますが、旱魃の時には水が失われ、泉の底が見え隠れする時があるかもしれません。

そんな時は一時、自分から目を離しましょう。そして、神様を見上げ、そこに私達の望みをおきましよう。神様は私達のように弱ったり、疲れたりなさいません。そこには尽きることのない泉があり、その水が枯れてしまうことはないのです。私達の心はアップダウンを繰り返し、意気消沈することがありますが、神様は今から永久に変わることなく、私達の心に安定を与えてくださいます。

私達の心をしっかりと守りましょう。心が諸々の思い煩いに支配される前に、主を見上げましょう。自分の心の欠けに目を留め、ため息をつき、肩を落とす前に、変わるることのない真実なお方を見上げましょう。その可能性に目を留めましょう。私達は自分のまわりにミツバチが群がることを避けることはできませんが、心に彼らの巣を作らせないことなら私達にもできるのです。

『油断することなく、あなたの心を守れ、命の泉はこれから流れ出るからである』(箴言4章23節)